

新型コロナウイルスワクチン接種についてのお知らせ

ワクチン接種後も感染対策を続けましょう

問 湯浅町コロナワクチン相談窓口(9番窓口) ☎22・3830

湯浅町では9月末までに、12歳以上のワクチン接種対象者の80%以上の方が2回接種を終えました。町内医療機関の全面的な協力により接種体制が整えられ、町民の皆さまのワクチン接種に対する高い意識のおかげで、当初の想定を大幅に上回る早さで多くの方々にワクチンを接種していただくことができました。

ことにより、重症化などのリスクは小さくなりますが、接種後も新型コロナウイルスに感染する可能性はあります。マスクの着用など感染対策を引き続きお願いします。

10月10日時点で、10代・20代の若い年代でも70%以上の方が1回目の接種を終え、60%以上の方が2回接種を終えています。65歳以上の高齢者では、2回接種率は91%を超えています。

ワクチン接種率(10月10日時点)

■接種対象者全体(12歳以上)

接種回数	湯浅町	和歌山県	全国平均
1回目の接種を終えた人	86.6%	78.1%	67.3%
2回目の接種を終えた人	83.5%	72.6%	58.8%

※湯浅町接種対象者10,733人

※町民全体(11,668人)では2回接種の接種率は76.8%

■ワクチン接種の状況

満12歳になる方などを対象に10月以降もワクチン接種を続けていきます。接種を申し込まれた方にはワクチン1本につき6人の定数が揃うまで待っていただき、町が医療機関と日時を指定してワクチン接種を行っています。

また、国は2回目接種を終えてから概ね8か月以上経過した方へのワクチンの追加接種(3回目接種)実施の方針を示しています。接種の時期や対象者など、詳細が決まり次第、広報ゆあさや湯浅町ホームページでお知らせします。

★新型コロナウイルスに関する最新の情報は、湯浅町ホームページで公表しています。

「湯浅町過疎地域持続的発展計画」を策定しました!

問 政策企画課政策企画係(15番窓口) ☎63・2552

■過疎地域とは?

- ・定められた期間で人口が一定以上減少している
- ・地方公共団体の財政状況(財政力指数)が全国平均以下

■計画期間

令和3年度から令和7年度までの5年間です。

■基本目標

- (1) 令和7(2025)年度において総人口11,000人を目指します。
- (2) 直近5年の町内からの転出が転入を上回っている数を今後5年間で半減させます。

■過疎地域持続的発展計画とは?

過疎地域における持続的発展が可能な地域社会の形成及び地域資源等を活用した地域活力の向上を実現させるための計画です。

「基本方針」

第四次湯浅町長期総合計画などを軸とし、町の将来像「歴史と人の温もりで支え合うまち湯浅」の実現を目指します。

湯浅町ホームページで計画を公開しています。政策企画課政策企画係(15番窓口)にて閲覧用冊子も設置しておりますので、どなたでもご覧いただけます。



湯浅町ホームページ